

スポーツ施設再編の進捗について

令和6年5月31日
河内長野市教育委員会 市民スポーツ課

1. 短期・中期的な施設整備の状況について

赤峰市民広場の産業用地化に伴い、当面のスポーツ環境を維持しつつ、最近の新たなスポーツニーズにも可能な限り対応していく。

（1）大阪府立長野北高校跡地の活用について

赤峰市民広場の代替施設としてグラウンド利用に供するために下記工事を実施した。

●工事内容

- ・防球ネットの増設、既存防球ネットの改修
- ・体育器具（鉄棒、雲梯等）、テニスコート内のフェンスの撤去

また、令和6年4月1日付で大阪府と賃貸借契約を締結し、令和6年7月1日より「木戸東運動場」と位置づけ、本市スポーツ施設の一部として運用する。借用にあたっては、当該用地を大阪府から購入することも視野に無償で貸付を受けることとなった。

- ・購入の判断、時期については、今後協議していく購入額、建物撤去費等を踏まえ、赤峰市民広場の売却益、国費等の特定財源の目処が立ち次第とする。（令和7～8年度）
- ・今後の整備概要については、協議の進捗に合わせ、グラウンドの拡張や新たなスポーツニーズへの対応も含めて検討する。

（2）南花台小学校跡地の活用について

赤峰市民広場の代替施設としてグラウンド利用に供するために下記工事を実施した。令和6年7月1日から学校設備使用条例に準じた扱いで運用する。

●工事内容

- ・駐車場の整備
- ・運動場の遊具撤去（鉄棒、登り棒、雲梯等）

（3）下里総合運動場の整備について

赤峰市民広場のナイター利用の代替施設と長期的再編構想を見据えた先行整備として、令和6年中の運用開始を目指して照明設備の設置を検討している。地元との調整については、光害や交通の対策等も含め、丁寧に合意形成を図っていく。

2. 長期的な施設再編構想について

（1）基本的な考え方

スポーツ施設を核とした魅力・活力発信拠点として、面的な整備やアクセス道路の整備と連動した、郊外における屋外スポーツの集約を図るとともに、利便性の高い中心部においては、集客や維持管理費を捻出し得る屋内系スポーツの集約を図るなど、現施設の大規模改修・更新タイミングに併せ、全面的な再編を実施する。

（2）再編の全体イメージ

図表参照

（3）長期的な施設再編イメージ

- ①小山田西地区整備事業と連動した、小山田・下里地区における「総合スポーツ公園」整備による屋外スポーツ施設の再編
- ②「都市型アリーナ」整備による屋内系スポーツ施設の再編
- ・アリーナの候補地

（4）再編構想の実現に向けて

①再編構想の実現に向けた取組課題

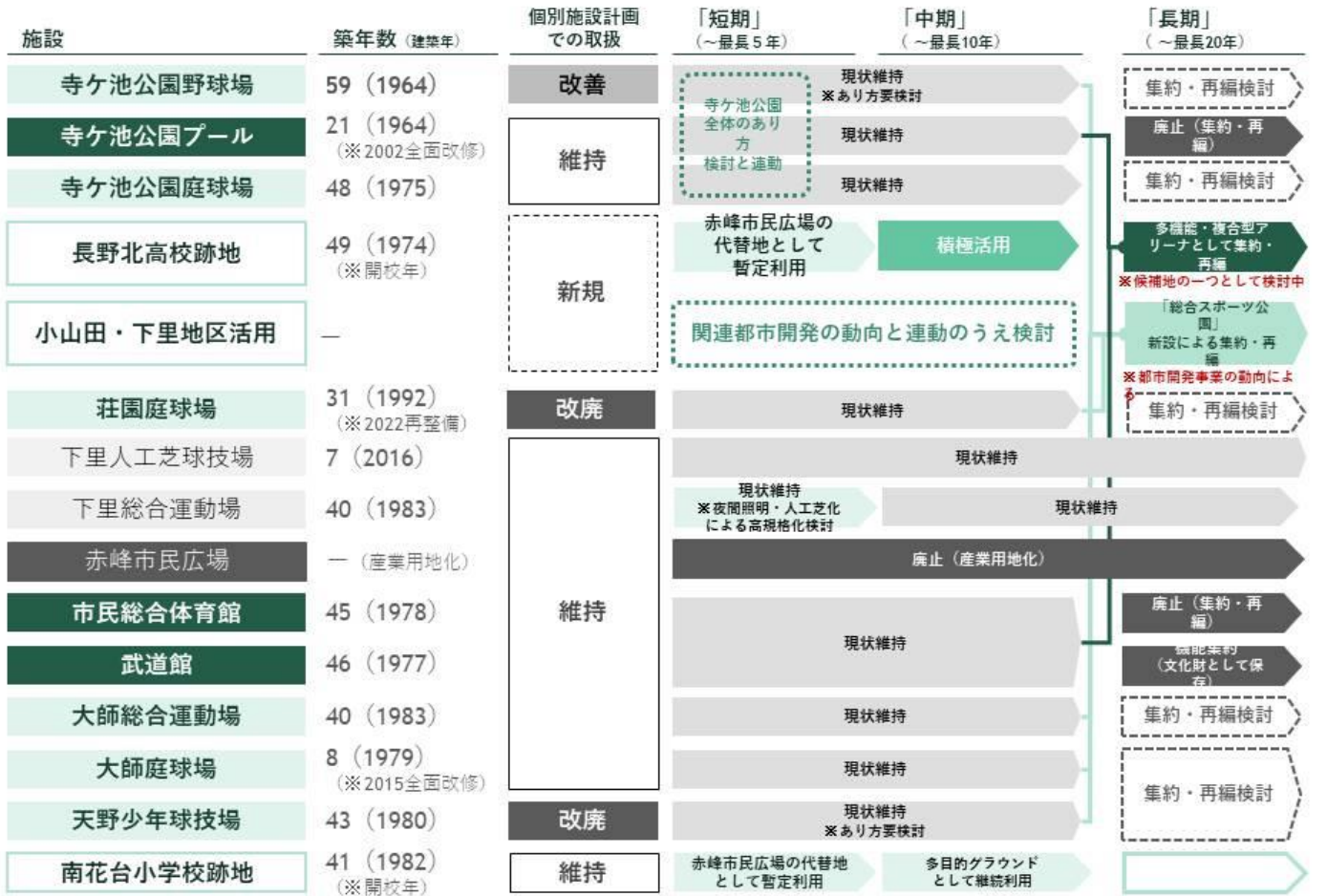
- ・関係各課との密な連携による実現性向上
- ・関係団体との対話、合意形成
- ・財源確保策の検討

②民間活力の活用

3. 当面のスケジュール

- 5月 南花台小学校跡地代替施設工事
下里総合運動場照明設備等工事に関する協議
- 7月 赤峰市民広場廃止 産業用地化工事開始
木戸東運動場、南花台小学校跡地運用開始
- 12月 下里総合運動場照明設備運用開始

■再編プランの全体像



再編構想の実現に向けて

■再編構想の実現に向けた取組課題

市全体の中長期まちづくりとの連動

- 今後の主なまちづくりプロジェクトと連動しながら、時機を見極め、最適な再編を実行

関係各課連携による実行性の確保

- 中長期まちづくりとの連動にむけて、関係各課との連携により実行性を確保

都市計画・都市整備・農政等部局：諸計画との整合・連動確認、事業の円滑な実施に向けた条件整理・手続き等の確認と準備
健康推進・地域福祉高齢・障がい福祉・自治協働・産業観光・子ども等部局：政策連動、事業効果の最大化を図る
政策企画・財政・資産活用等部局：市全体としての再編効果の最大化方策を模索・深度化

関係団体との対話・合意形成

- 再編対象施設の既往利用者であるスポーツ団体等と中長期的な対話を継続して実施
- 市全体の持続的発展に向けたビジョンを共有し、既往利用者であるスポーツ団体等の積極的な同意・さらなる参画を促進
- 既往の利用団体等以外の関係者の巻き込み、再編後の再編効果の最大化に向けた関係者の拡大を図る

時機を見た個別事業モデルの整理

- 個別の事業計画が策定可能になる時点で、事業条件を確定させ、当該事業の事業モデル・運営モデルを組み立て、事業費を整理

資金調達・財源確保策の検討

- 上記の個別事業モデルの実現に向けた事業の資金調達・財源確保策を検討
- 市全体としての持続的な財政収支に対するインパクト等を検証

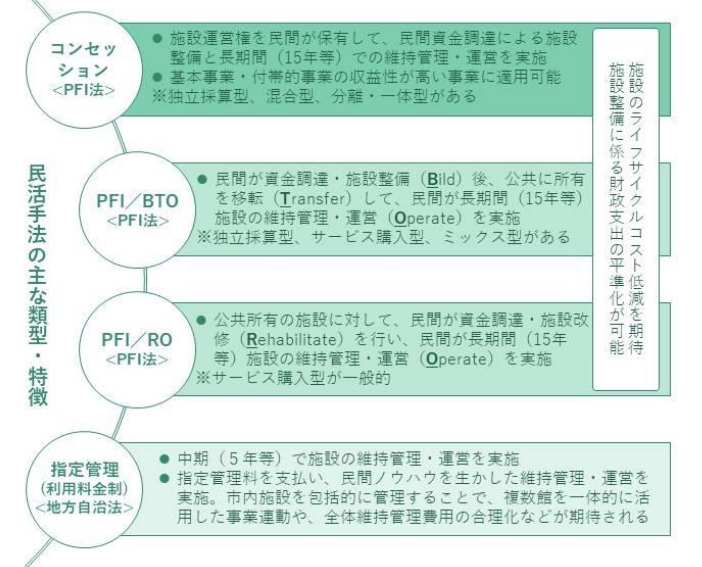
■民間活力の活用

▼事業面、人材面、財務面における民間ノウハウの積極的な活用の必要性

- 本市の限られた資源を活かし、事業面・人材面・財務面でより効果的・合理的・効率的な再編事業を展開するため、民間ノウハウを積極的に活用
- 施設整備や維持管理を含むより包括的な事業を合理的・効率的に行うこと、政策連動等を通じて事業効果をより高めることなどの観点から、積極的に民間ノウハウを活用
- 民活のメリットは、「長期間での合理的な施設の維持管理運営」「民間のノウハウ・創意工夫を活かした効果的な事業・サービスの展開」「財政支出の平準化」等

▼事業に応じた民活手法の導入検討

再編プランの事業特性・事業内容等に応じて、最も適切な民活手法を導入



河内長野市スポーツ施設全体再編の将来構想（全体再配置案）

※写真はイメージであり、実際と異なる

小山田西地区整備事業と連動した「総合スポーツ公園」（仮称）の整備

- ✓ 小山田西地区周辺のインフラ整備と産業地創出の実現を目的とした「小山田西地区整備事業」と連動させ、**小山田・下里地区のまちづくり・地域活性化に資する「総合スポーツ公園」の整備**を目指します。
- ✓ **市内の屋外スポーツ施設の機能を集約・高規格化し、新たな屋外スポーツ活用拠点**として、広く市内外のスポーツ需要の受け皿として機能することを目指します。
- ✓ **下里エリアのグラウンドと連動**により、大会・合宿利用等の誘致を可能とし、**スポーツによる交流人口の更なる創出**を目指します。
- ✓ 防災拠点機能を付随させることで、**スポーツ施設を核とした「住みやすいまちづくり」への貢献**を目指します。



既存施設の高規格・長寿命化による多面的活用

- ✓ 市のスポーツニーズを丁寧に把握しつつ、これまでのスポーツ環境を将来にわたって維持するため、市のスポーツ活動の核となるスポーツ施設を中心に、**高規格化等の可能性も見据えた長寿命化**を目指します。
- ✓ 高規格化の検討にあたっては、**様々な活用のあり方の可能性を検討**し、スポーツ施設の社会的価値を高めるための工夫を試みます。



下里運動公園人工芝球技場

下里総合運動場

天野少年球技場

面的施設の集積

小山田・下里地区総合スポーツ公園

赤峰市民広場

武道館

市民総合体育館

大師総合運動場

大師庭球場

南花台小学校跡地

野球・ソフトボール利用を中心とした新たな地域活動拠点の形成

- 新規整備施設
- 長寿命化施設（将来的な高規格化・大規模改修の可能性あり）
- 将来的な集約・再編統合の可能性を検討
- 学校施設跡地
- 廃止/集約・再編対象施設
- 再編・機能集約の方向
- 代替施設

都市型アリーナ
※候補地未定

木戸東運動場
（長野北高校跡地）

公園部と連携した
エリアマネジメントの展開

寺ヶ池公園
庭球場

寺ヶ池公園野球場

荘園庭球場

河内長野市の新たなスポーツ拠点となる都市型アリーナの整備

- ✓ 市民体育館の老朽化の進行や、中長期的な市内スポーツ施設の将来的な維持管理費の高騰を見据え、**新たに市の中心部に都市型アリーナの新設**を目指します。
- ✓ これまでの屋内スポーツ需要を満たすとともに、プール・アーバンスポーツ等のスポーツ活動の場を一体的に提供することで、効率的・効果的な施設運営を目指します。
- ✓ 広く市民に利用いただくことで健康増進に寄与するとともに、これまでにない大会・イベントの誘致を目指し、**スポーツを契機とした交流人口の創出**を目指します。
- ✓ スポーツにとどまらないコミュニティの場や公共機能も付随させ、「複合的」な価値を発揮する施設を目指します。



浅生スポーツセンター（北九州市）



さわやかアリーナ袋井市総合体育館（袋井市）

廃校施設の多面的活用の推進

- ✓ 赤峰市民広場閉鎖後の当面の代替活動環境として活用するのみならず、**中長期にわたって地域のスポーツ・コミュニティ活動の拠点となる、廃校施設の多面的活用の推進**を目指します。



銚子スポーツタウン（旧銚子西高校）（銚子市）